

### 第 36 回えいが部「デーヴ」(1993)

ボルティモアでパートタイムの職業斡旋所を経営するデーヴ・コーヴィックが、ビル・ミッチェル大統領の影武者として雇われた。

当初は警護が万全ではない場面だけの起用だったが、大統領の急病によりその権力を狙う側近によって傀儡として祭り上げられる。

しかし、大統領として過ごすうちに、自身の良心に従い行動するようになっていくのであった。

監督 アイヴァン・ライトマン

- ・ゴーストバスターズ Ghost Busters (1984) - 監督・製作
- ・ツインズ Twins (1988) - 監督・製作
- ・キンダガートン・コップ Kindergarten Cop (1990) - 監督・製作
- ・6 デイズ/7 ナイツ Six Days Seven Nights (1998) - 監督・製作
- ・ドラフト・デイ Draft Day (2014) - 監督出演者

出演 ケヴィン・クライン：デーヴ・コーヴィック／ビル・ミッチェル大統領

- ・ソフィーの選択 Sophie's Choice 1982
- ・シルバラード Silverado 1985
- ・ワンダとダイヤと優しい奴ら A Fish Called Wanda 1988 アカデミー助演男優賞受賞
- ・殺したいほどアイ・ラブ・ユー I Love You to Death 1990
- ・ノートルダム鐘 The Hunchback of Notre Dame 1996
- ・ピンクパンサー The Pink Panther 2006
- ・美女と野獣 Beauty and the Beast 2017

シガニー・ウィーバー：エレン・ミッチェル

- ・アニー・ホール Annie Hall 1977
- ・エイリアン Alien 1979
- ・目撃者 Eyewitness 1981
- ・ゴーストバスターズ Ghost Busters 1984
- ・ワーキング・ガール Working Girl 1988 ゴールデングローブ賞 助演女優賞 受賞
- ・ヴィレッジ The Village 2004
- ・アバター Avatar 2009
- ・マイヤーウィッツ家の人々 (改訂版)The Meyerowitz Stories 2017

オリバー・ストーン

自作への出演

- ・『キラーハンド』 バム役
- ・『プラトーン』 爆死する司令官役
- ・『ウォール街』 トレーダー役
- ・『7月4日に生まれて』 レポーター役
- ・『ドアーズ』 UCLAの教授
- ・『ニクソン』 ナレーター
- ・『エニイ・ギブン・サンデー』 タグ

ラリー・キング

- ・ゴーストバスターズ Ghost Busters (本人名義、1984年)
- ・ジャッカルの夜 The Jackal (1997年)
- ・マッド・シティ Mad City (1997年)
- ・エネミー・オブ・アメリカ Enemy of the State (本人名義、1998年)
- ・ブルワース Bulworth (1998年)
- ・キッド The Kid (2000年)
- ・アメリカン・スウィートハート America's Sweethearts (2001年)
- ・ジョンQ-最後の決断- John Q (2002年)

アーノルド・シュワルツェネッガー

日本のCM出演

- ・缶コーヒー ウェスト (サントリー) - 現在の「BOSS」の前身。1987
- ・カップヌードル (日清食品) - 両手に巨大なやかんを持った「やかん体操」編が有名。
- ・アリナミンV (武田薬品工業) - 宮沢りえとの共演も話題になった。
- ・コーワ パワードコーヒー (興和) - 2014年ブルース・ウィリスと共演。

現在公開中の三谷幸喜監督「記憶にございません」は、名匠フランク・キャプラ監督の『スミス都へ行く』(39年)とアイヴァン・ライトマン監督の『デーヴ』(93年)の2作品からのオマージュ。『スミス都へ行く』は純真なボーイスカウトの団長が主人公。急死した上院議員の代役を務めるために辺鄙な田舎町からワシントンへと上京し、田舎者扱いされながらも慣れない政治の世界で奮戦する。『デーヴ』は傲慢な性格の大統領が急病で倒れ、大統領のそっくりさん・デーヴが替え玉を務める物語。スミスもデーヴも政治キャリアのない素人だが、自分の心の中にある善意に従って、政治改革に乗り出す。どちらも後味のよいハートウォーミングなコメディだ。三谷監督が10年以上もの構想期間を経て完成させた本作も、『スミス』『デーヴ』の系譜を継ぐ作品だと言えそうだ。